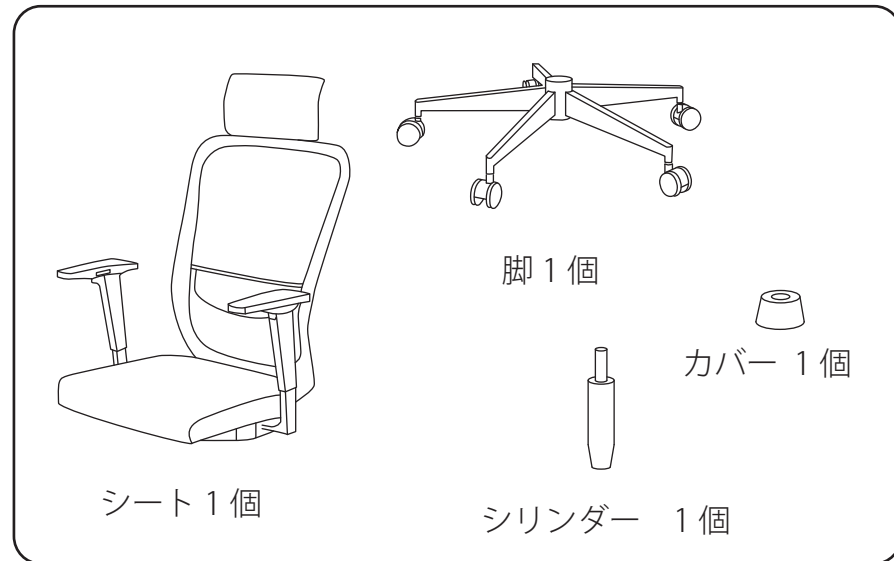


この度は当社商品をお買い求めいただきありがとうございます  
ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください  
事故防止等安全のため「使用上のご注意」を必ずお守りください  
お読みになった後は必ず保管していただき、必要なときにお使いください

部品明細

部品が全て揃っているかどうかご確認ください



商品仕様

素材および仕上げ

脚部	アルミダイキャスト
シリンダー	Steel ダイキャスト 100mm 可動 400N
座部	合板+ウレタン+ポリエステル布
背部	PP プラスティック+ポリエステルメッシュ

安全荷重

- 警告** 取り扱いを誤った場合に死亡または重傷を負う危険があります
- 注意** 取り扱いを誤った場合にけがをしたり商品が壊れたりする危険があります

**警告**  
この商品には安全荷重を設けております。安全荷重を超える過度の荷重を加えますと、商品が破損したり、思わぬけがを引き起こすことがあります。十分注意してお使いください。  
商品に偏荷重が加わりますと、破損したり、思わぬけがを引き起こすことがあります。十分注意してお使いください。

**注意**  
背への荷重は平均荷重です  
1点に集中した荷重はさけてください



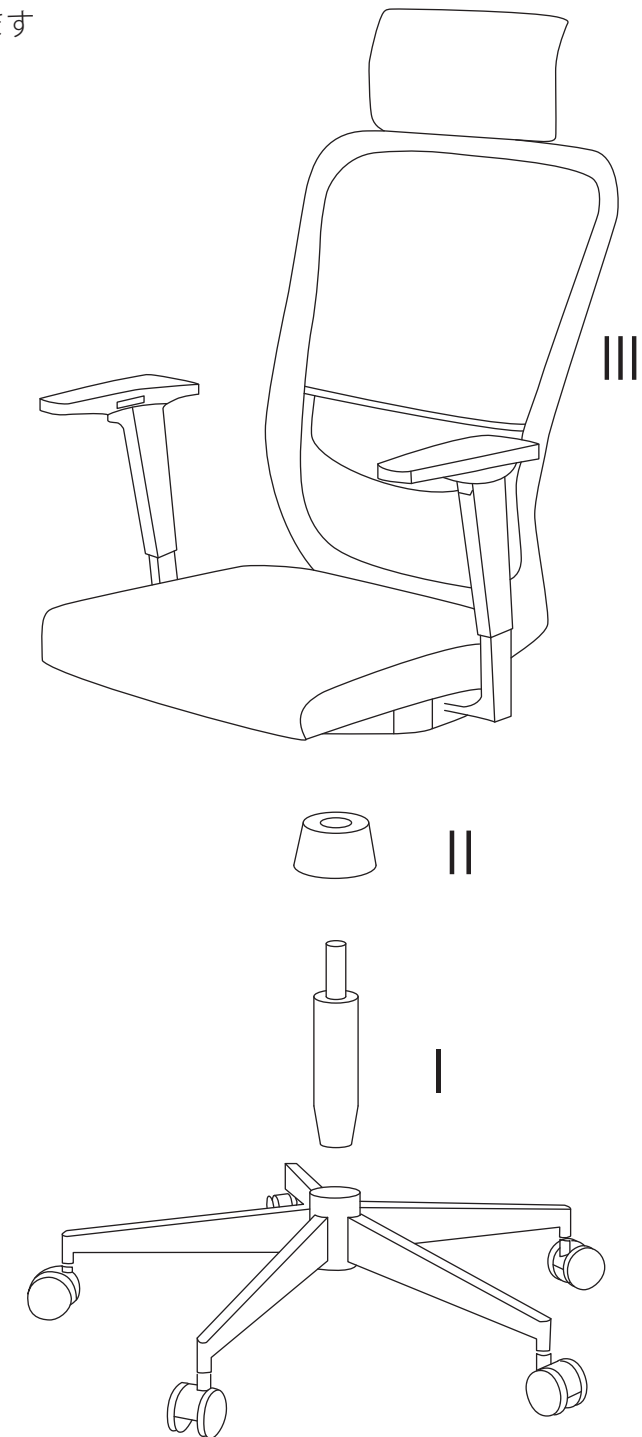
取扱注意事項

- 警告**
- 椅子の上に立ったり台がわりに使用しないで下さい。大きなけがや破損の原因になります。
- 商品の分解や改造はしないでください。けがや破損の原因になります。
- 椅子は水平に保つように設置してください。ガタツキがある場所で使っていると、強度が低下しこわれたり、けがをする原因になることがあります。
- 乱暴な取り扱いやいすとしての用途以外に使用しないでください。けがや故障・破損の原因になります。
- 家具のうえに加熱したなべ・やかん等を直接置かないでください。こげや変色の原因になります。
- デザイン上家具には突き出たところや角部分があります。この部分に触るとけがをすることがありますので、十分注意してください。

- 注意**
- 高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり健康を害することがあります。また、十分に部屋の換気をしてください。
- 直射日光や熱・冷暖房機の風が直接家具にあたらないようにしてください。ゆがんだり、変色の原因になります。
- 地震等で椅子が倒れ、けがをすることがあります。

- 注意**  
商品の組立には必ず二人以上で行ってください部品を落としたりして変形させたりけがをする恐れがあります  
商品には、構造やデザイン上尖ったところがあります組立時には必ず軍手などで手を保護してください

- I 脚にシリンダーを挿入します
- II シリンダーにカバーを挿入します
- III 座を挿入します



座を挿入した後ゆっくり2～3度座って座を固定します。

## 座の上下移動

座の右側下にあるノブを操作して座の上下を調整します  
座ったまま SEAT ノブを上げます  
ゆっくりと下降します  
座ったまま 体を少し上方に移動しながら  
SEAT ノブを上げます  
ゆっくりと上昇します

自分に合った位置に調整し、ノブを戻して下さい

座は固定されます

## リクライニング

座の右側下にあるノブを操作して背の前後を調整します  
座ったまま TILT ノブを上げます [カチッ] と音が鳴ります  
一度上げると背は自由に前後に動きます

自分に合った位置に調整し、もう一度 TILT ノブを上げます [カチッ] と音が鳴ります

その状態でゆっくり背に力を加えてください  
少し後方で固定されます

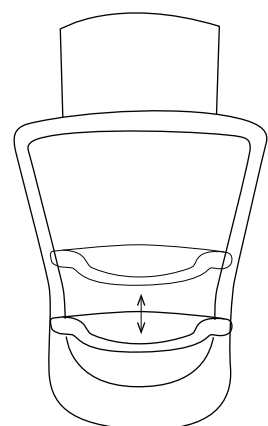
背を自由状態でお使いになるときは力のかけすぎにご注意ください

## ランバーサポート

ランバーサポートの上下を調整します  
サポート樹脂を押し込み

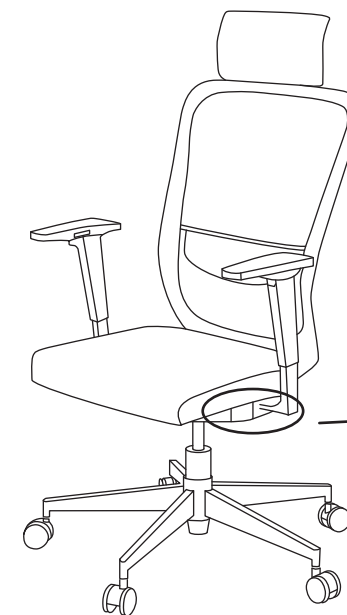
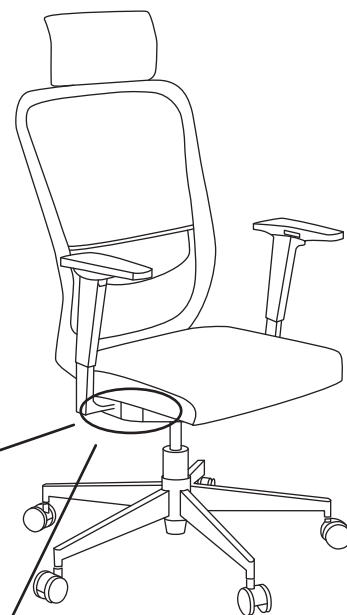
自分に合った位置に調整し、サポート樹脂を戻します

腰を守るランバーサポートは重要です  
必ず体に合った位置に調整してお使いください



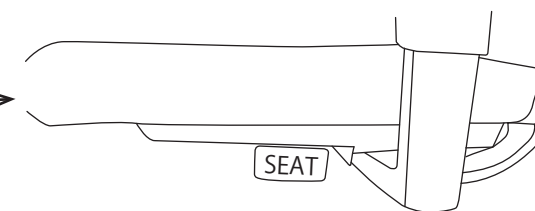
日常のお手入れ

商品に汚れが生じたときは、薄めた中性洗剤をタオルに湿らせ軽く拭いてください。その後に軽く水拭し、最後に乾燥したタオルなどで十分湿気をふき取ってください。



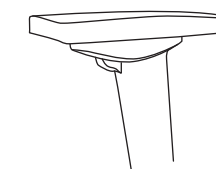
## 座の前後移動

座の左下にあるノブを操作して座面の前後位置を調整します  
ノブを引出すと、座面が自由に前後に移動できます  
自分の位置にあった場所でノブを戻してください  
その位置で座の前後は固定されます

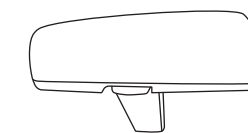


## 肘かけ調整

肘掛の上下を調整します  
矢印のノブを上げると肘掛が上下に移動します  
ご自分に合わせた位置でノブを戻して固定して下さい



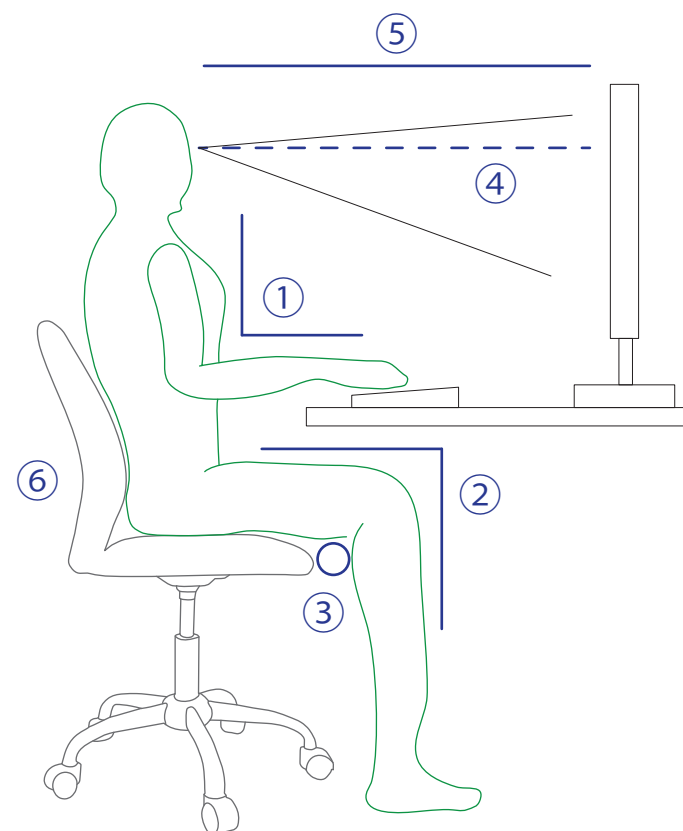
肘掛の前後を調整します  
矢印のノブを押すと肘掛が前後に移動します  
ご自分に合わせた位置でノブを開放し固定して下さい



## 椅子調整の 推奨位置

オフィスにおいて最も多く使われるのは、机と椅子です。ご自身の体に合った位置に調整し使われることが健康に関して重要なことです。また、同じ姿勢で長時間の作業は効率を落とすだけでなく、体調にも支障をきたします。ぜひ1時間に1度程度は立上ってリラックスするように心がけてください。

## 家具の AKIRA 推奨位置



- ① 肘の角度はほぼ直角になるように作業してください
- ② 脚は全面を床に接する高さに椅子を調整し  
膝は①と同じく直角になるように調整してください
- ③ 椅子には深く腰掛けた状態で膝まで5～8cm 空間ができる椅子をお選びください。  
座面が前後に調整できるものは正しく調整してください
- ④ モニターは真直ぐ見ることが最も望ましいですが、悪くても少し上か少し下に配置してください
- ⑤ 目とモニターの位置は少なくとも40cm 離して下さい
- ⑥ 腰を守るために体の曲線がフィットするようなランバーサポートの有る椅子をお選びください

〒108-0073  
東京都港区三田 3-2-3 501  
株式会社 Y2K  
営業時間 土日・祝祭日を除く 月～金 09:00-17:00  
サービスセンター 03-6809-5293

都合により一部仕様を変更することがあります